平成２９年３月吉日

各　位

一般社団法人日本食品・バイオ知的財産権センター
会長　松尾 正彦

平成２９年度第１回「発明の日」記念講演会開催のご案内

拝　啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当センターでは、食品・バイオ及び関連産業における知的財産権制度の普及と知識の向上を図ることを目的に、種々の事業活動を推進しております。その一環として特許（実用新案）、意匠、商標、及びその他の知的財産権に関する問題点にスポットを当て、毎年数回の講演会を企画し、実施しております。

平成２９年度第１回講演会は、特許庁の『発明の日』に合わせて、弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 代表パートナー・弁護士・弁理士 鮫島正洋氏を講師にお迎えし、**「知財戦略セオリとその限界論～技術のコモディティ化」**と題して、せっかく自社で多大な費用と手数をかけて研究開発した商品が一旦コモディティ化してしまうと知財戦略の転換を余儀なくされてしまうため、知財戦略はコモディティ化との関係で製品のステージを分析したうえで組み立てることが重要ですが、本講演ではこのステージ論的な考え方をご紹介いただくとともに、さらに知財戦略を遂行する際の重要な手段である訴訟等の法的手続論についてもご解説いただくことにより、みなさまが、自社のイノベーションをさらに加速させ、さらなる発展のためのヒントをつかむきっかけとなるお話をしていただく予定です。

講師の略歴は、末尾に添付しておりますので、ご覧ください。

今回のテーマは、知的財産部門の管理職の方々に限らず、研究開発部門、経営企画部門、法務部門等で経営層との接点におられる方々、さらには取締役等経営層のみなさまにも非常に参考になるものと存じますので、是非、この機会をご活用いただきたく、関係部署の方々へもご回覧のうえ、多数ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

≪日本弁理士会会員の皆様へ≫

（一社）日本食品・バイオ知的財産権センターは、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。

本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として２．５単位が認められる予定です。

主催：一般社団法人　日本食品・バイオ知的財産権センター
協賛：一般社団法人　日本国際知的財産保護協会
協賛：一般社団法人　日本デザイン保護協会

平成２９年度第１回「発明の日」記念講演会

１．日　時　平成２９年４月２０日（木）１３時３０分～１６時３０分

２．会　場　機械工具会館　６階ホール　（東京都港区芝５－１４－１５）

電話：03-3451-5553　ウェブサイト：　http://www.k-kaikan.co.jp/

※添付の地図又は上記ＵＲＬをご参照ください。

※ また、会場へのお問い合わせ、連絡等は、厳にご遠慮ください。

３．テーマ　「知財戦略セオリとその限界論～技術のコモディティ化」

４．講　師

弁護士法人 内田・鮫島法律事務所　代表パートナー・弁護士・弁理士　　鮫島正洋氏

５．申込方法

平成２９年４月１３日（木）までに添付の申込書（Excel ファイル）により下記へメールにてお申し込み下さい。折り返し受講票と請求書をお送り致します。

※申込書は、PDF ファイル等に変換せず、必ず Excel ファイルのままでお送りください。

一般社団法人日本食品・バイオ知的財産権センター　事務局

〒105-0014　東京都港区芝 2-5-24　芝 MAR ビル 4F　TEL　03-3769-5221

申込メールアドレス　seminar-a@jafbic.jp

※従来とアドレスが異なりますので、ご注意ください。

なお、電子メールの件名は、『平成２９年度　第１回「発明の日」記念講演会受講申込メール』としてください。

６．受講料（１名につき）

会員・協賛協会会員　　７，０００円（消費税込み）

一　　般　１０，０００円（消費税込み）

※１：請求書は受講者各人ごとに発行し、連絡担当者様宛へ郵送致します。必ず、請求書記載の振込期限日までに、同じく請求書に記載されている銀行口座にお振込ください。

※２：受講料の振込に伴う振込手数料は、お申込人様にてご負担ください。

※３：振込期限日までに振込できない場合等、請求書に関するお問い合わせ・ご連絡は、JAFBIC 事務局宛（03-3769-5221、seminar-a@jafbic.jp）にお願いいたします。

※４：なお、誠に申し訳ございませんが、会場準備の都合上、講演会については開催日前日１７時までに、懇親会については開催日前々日１７時までに出席取りやめのご連絡を頂けなかった場合には、それぞれ受講料、懇親会費をご負担頂きますので、悪しからずご了承のほど、お願い申し上げます。

７．その他

終了後懇親会を予定しております。お時間のある方はご参加下さい。
１７時頃より１時間半程度、参加費　５，０００円
参加ご希望の方は併せてお申込み下さい。

８．その他

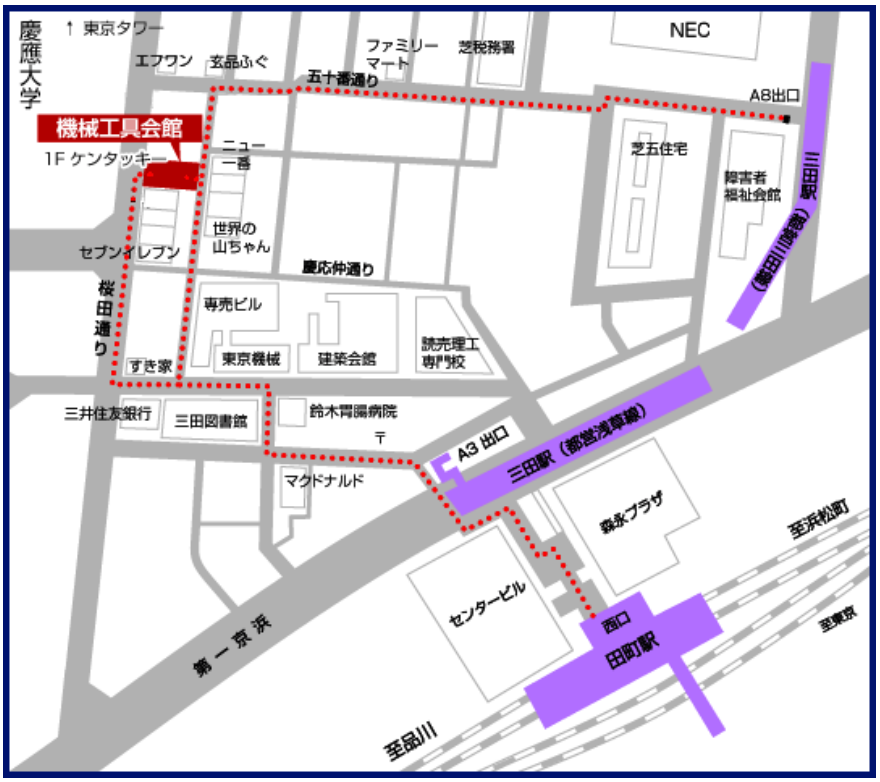
※１　参加申込み時に申込書ご記入いただく、お名前、性別、所属、メールアドレス、電話番号等の個人情報につきましては、本講演会の運営目的以外には使用いたしません。

※２　本講演会に関する会場へのお問い合わせ、連絡等は、厳にご遠慮ください。

９．お問い合わせ先

一般社団法人日本食品・バイオ知的財産権センター　事務局
〒105-0014　東京都港区芝２－５－２４　芝ＭＡＲビル　４Ｆ
TEL　０３－３７６９－５２２１
申込メールアドレス　seminar-a@jafbic.jp
理事・事務局長　　尾上（おのえ）　光宏（みつひろ）

【JAFBIC 平成２９年度第１回「発明の日」記念講演会会場案内図】



・ＪＲ田町駅より徒歩７分・都営浅草線三田駅より徒歩５分
・都営三田線三田駅より徒歩７分

JAFBIC 平成 29 年度第 1 回「発明の日」記念講演会 講師のご紹介

鮫島　正洋　弁護士/弁理士

【経歴】



1985 年 03 月	東京工業大学金属工学科卒業
1985 年 04 月	藤倉電線株式会社入社（現：株式会社フジクラ）～電線材料の開発等に従事
1991 年 11 月	弁理士試験合格
1992 年 03 月	日本アイ・ビー・エム株式会社入社～知的財産マネジメントに従事
1996 年 11 月	司法試験合格
1997 年 03 月	同社退職・同年 4 月　司法研修所入所
1999 年 04 月	第二東京弁護士会登録（51 期）／大場・尾崎法律事務所入所
2000 年 02 月	松尾綜合法律事務所入所（現：弁護士法人松尾綜合法律事務所）
2004 年 07 月	内田・鮫島法律事務所開設～現在に至る

【これまでの実績・活動】

1986-1990　新規送電線の開発ライン責任者～工程管理と現場作業に明け暮れた。

1992-　日本アイ・ビー・エム株式会社にてノーベル賞受賞発明（原子間力顕微鏡・酸化物超伝導体）の権利化その他の特許実務、同社野洲工場における特許啓蒙活動、1996 年、同社から特別貢献賞を受賞

2004.4-　金沢工業大学客員教授に就任

2012　知財功労賞　受賞

【専門分野】

●物づくり企業向けの知的財産権法を中心とした技術法務
●IT 関連企業向けのビジネス法務
●知財経営に関するコンサルティング

【公益活動等】

●2004-　現在　地域中小企業知的財産戦略支援事業統括委員会・委員長
●2007-2008　同事業／関東地区・北海道地区・四国地区（2008）・九州地区（2007）それぞれ委員長
●2004-2008　大学知的財産戦略支援人材派遣委員会・委員長

●2004-2009　横浜型知的財産戦略研究会・座長
●2009-　　「研究開発型コンソーシアムにおける知財プロデューサのあり方」研究会座長
●「特許戦略ハンドブック」(2004・中央経済社)
●「新・特許戦略ハンドブック」(2007・商事法務)
●「基礎から学ぶ SE の法律知識」(2006・日経 BP 社)

【論文・著作】
●「知財戦略のススメ」
日経 BP 社　ISBN: 978-4-8222-9580-6　(2016.02)〔共著〕
●「技術法務のススメ」
日本加除出版　ISBN: 978-4-8178-4168-1　(2014.06)
●「新・特許戦略ハンドブック」
商事法務　ISBN: 4785713690　(2006/10/16)
●基礎から学ぶ SE の法律知識」
日経 BP 社　ISBN: 4822282600　(2006/05)〔共著〕
●　「MOT　知的財産と技術経営」
丸善　(2005.10)〔共著〕
●「知的財産の証券化」
日本経済社　(2004.10)〔共著〕
●「特許戦略ハンドブック(第 1 版)」
中央経済社　ISBN: 4502908606　(2003/03)

【趣味・座右の銘】
〇趣味:ダイビング
〇座右の銘:「むしろ鶏口となるも、牛後となるなかれ。」
(組織的にも業務的にも、という意味です)